

配信アルバム「カラマーゾフの兄弟」(ドストエフスキー)サウンド・イメージ・アルバム  
～読書のためのクラシック名曲集」リリースのご案内



※ジャケットはカラマーゾフの兄弟たち、信仰を象徴する十字架、事件を示唆させる血痕、次男イワンのセリフとして有名な「春の粘っこい若葉」など、小説に登場するモチーフで構成されています。

iTunes

amazon MP3

ナクソス・ジャパン株式会社は、2013年1月9日、フョードル・ドストエフスキーの名作文学「カラマーゾフの兄弟」のストーリーをイメージした音楽アルバム「カラマーゾフの兄弟」(ドストエフスキー)サウンド・イメージ・アルバム～読書のためのクラシック名曲集」を、音楽ダウンロード配信にてリリースいたします。

「カラマーゾフの兄弟」は、19世紀のロシアで生まれた不朽の名作文学であると共に、「現代の預言書」とも喩えられ、戦後の日本においても、その時々々の社会問題や文化事象を予見するバイブルとして、定期的にブームを呼んできました。特に2000年代後半以降は、新訳の刊行にあいまって、謎解き本や続編ミステリー、漫画などの関連書の相次ぐ刊行、歌劇やダンスの舞台化、さらには本年初頭のテレビ・ドラマ化など、派生コンテンツまで含めた一大ブームが起きています。

このたびリリースいたします「カラマーゾフの兄弟」(ドストエフスキー)サウンド・イメージ・アルバム～読書のためのクラシック名曲集」は、今年さらなるブームの拡大が予想されるこの文学作品のストーリーをイメージして構成された、サウンドトラック風のクラシック・コンピレーション・アルバムです。サスペンス、恋愛、哲学問答などさまざまな要素を含むこの小説の名シーンによく合う、ロシア生まれのクラシック音楽を21曲セレクトしています。カラマーゾフ家を象徴するテーマ曲には「ロミオとジュリエット - モンタギュー家とキャピュレット家(プロコフィエフ)」<Tr.2>、次男イワンが”大審問官”伝説を語る場面には「詩篇交響曲(ストラヴィンスキー)」<Tr.7>、長男ミーチャの豪遊の場面には「ガイーン組曲(ハチャトゥリアン)」<Tr.10>、事件の真相が明らかになる場面には「交響曲第11番(ショスタコーヴィチ)」<Tr.16>など、いずれもストーリーを盛り上げるダイナミックなテイストの音楽ばかりを収録しています。

”名作文学”の象徴的存在であると共に、その分量と内容の複雑さから”読むのを挫折した本”としても名が挙がることの多い「カラマーゾフの兄弟」を、臨場感あふれるドラマチックな音楽とともに、より楽しく読み進めることが可能です。スマートフォンやタブレットで、電子書籍コンテンツと共にダウンロードし、気軽にお楽しみいただけるのも大きな利点です。すでに小説を読破した方、舞台やドラマを観た方にとっては、ストーリーを回想し、余韻に浸りたいときの格好のBGMにもなることでしょう。

ナクソス・ジャパンは、これまでも、アニメ・特撮の戦闘シーン風アルバム「[交響戦艦ショスタコーヴィチ～ヒーロー風クラシック名曲集](#)」(交響戦艦シリーズ)をはじめとして、日本ならではのカルチャーを意識

した共感型のイメージ・アルバムを多数リリースして参りました。本アルバムは、日本における近年の「カラマーゾフの兄弟」ブームに対して、音楽という切り口で、新たな楽しみ方を提案いたします。

---

【商品情報】 ※詳細は <http://naxos.jp/digital/karamazov> をご覧ください。

## 「カラマーゾフの兄弟」(ドストエフスキー)サウンド・イメージ・アルバム～読書のためのクラシック名曲集

### ●収録曲:

- 1 伝承曲: ロシアの晩祷のための聖歌 - 鐘(Introduction)
  - 2 プロコフィエフ: バレエ音楽「ロミオとジュリエット」 Op.64 - モンタギュー家とキャピュレット家(Book1)
  - 3 リムスキー=コルサコフ: 歌劇「皇帝サルタン物語」 Op.57 - くまんばちの飛行(Book2/3)
  - 4 ショスタコーヴィチ: 交響曲第9番 変ホ長調 Op.70 - 第3楽章(Book2/3)
  - 5 プロコフィエフ: バレエ音楽「ロミオとジュリエット」 Op.64 - 少女ジュリエット(Book4)
  - 6 オレクホフ: トロイカ変奏曲(Book5)
  - 7 ストラヴィンスキー: 詩篇交響曲 - 第1楽章(第38篇 第13-14節)(Book5)
  - 8 チャイコフスキー: 聖金ロイオアン聖体礼儀(聖ヨハネス・クリュソストムスの典礼) Op.41 - VII. ケルビムの歌(Book6/7)
  - 9 ムソルグスキー: 組曲「展覧会の絵」(ブレイナーによる管弦楽編) - I. 小人(Book8)
  - 10 ハチャトゥリアン: ガイーン組曲第1番 - IV. アイシャとアルメン(Book8)
  - 11 伝承曲: 黒い瞳(Book8)
  - 12 ショスタコーヴィチ: 交響曲第8番 ハ短調 Op.65 - 第3楽章(Book9)
  - 13 ムソルグスキー: 歌劇「ホヴァーンシチナ」 - ゴリツインの追放(リムスキー=コルサコフ編)(Book9)
  - 14 カバレフスキー: 組曲「道化師」 Op.26 - I. プロローグ(Book10)
  - 15 プロコフィエフ: ワルツ組曲 Op.110 - VI. 幸福(シンデレラ)(Book11)
  - 16 ショスタコーヴィチ: 交響曲第11番 ト短調 Op.103 「1905年」 - 第2楽章[抜粋](Book11)
  - 17 ラフマニノフ: パガニーニの主題による狂詩曲 Op.43[抜粋](Book11)
  - 18 プロコフィエフ: ハムレット Op.77 - ハムレットの父親の亡霊(Book12)
  - 19 プロコフィエフ: バレエ音楽「ロミオとジュリエット」 Op.64 - モンタギュー家とキャピュレット家(ギスケによる吹奏楽編)(Book12)
  - 20 タネーエフ: 聖イオアン・ダマスキン Op.1 - ラッパは鳴る時に(Epilogue)
  - 21 カリンニコフ: 交響曲第1番 ト短調 - 第2楽章(Epilogue)
- <デジタルブックレット収録(iTunes Storeのみ)>

※末尾のカッコ内は、曲のイメージに該当する小説の各篇のナンバーです。

●発売:2013年1月9日

●価格:アルバム900円/トラック150円(税込)

●配信サイト:[iTunes Store](#)/[Amazon MP3](#)

●発売元: ナクソス・ジャパン株式会社

<http://naxos.jp>(公式サイト)

<http://twitter.com/naxosjapan> (Twitter) / <http://www.facebook.com/NaxosJapan> (Facebook)

### 【本件に関するお問い合わせ】

ナクソス・ジャパン株式会社 音楽配信事業部

03-5486-5101(代表) / [info@naxos.jp](mailto:info@naxos.jp) (Eメール)

---

# ナクソス・ジャパン株式会社



## ■会社概要

世界的音楽レーベル「ナクソス (NAXOS)」の音源を管理する Naxos Global Distribution, Inc. (代表: Klaus Heymann、本社: 香港) の日本国内での本格的な事業化に伴い、2005 年 7 月、音楽配信サービスを主体とした「ナクソス・デジタル・ジャパン」を設立。2007 年、社名を「ナクソス・ジャパン」に変更し、音楽ソフト事業を含めた総合音楽企業として新たなスタートを切る。

商号: ナクソス・ジャパン株式会社  
設立: 2005 年 7 月 7 日  
資本金: 20,000,000 円  
役員: 取締役会長 Klaus Heinz Heyman  
代表取締役社長 佐々木隆一  
取締役副社長 佐々木順子  
取締役副社長 白柳龍一  
取締役 Takako Nishizaki Heymann  
取締役 Astrid Angvik  
所在地: 東京都世田谷区三軒茶屋 2-2-16 YK ビル 8F  
電話: 03-5486-5101  
ファックス: 03-5486-5104  
事業内容: CD/DVD のディストリビューション、オンライン音楽図書館、  
音楽配信事業、ライセンス事業など  
ホームページ: <http://naxos.jp>

## ■ナクソス (NAXOS) レーベル 概要

クラシック、ジャズなどの膨大な音楽コンテンツを保有するレーベル。自らも熱烈なクラシック音楽愛好家であったクラウス・ハイマン(香港在住のドイツ人実業家)によって 1987 年、「価値合理性」と「消費者本位」を理念にスタート。既存メジャー・レーベルのスター主義では実現できない知られざる名曲の体系的な商品化(=カタログ主義)が大きな反響を呼び、世界中に熱烈な支持者を生み、グラミー賞でも数々の受賞歴を持つ。昨年(2012 年)、創立 25 周年を迎えた。

---